



宮原良治司教認可
発行所 福岡司教区本部
福岡市中央区浄水通6-28
発行人 山信三
カトリック福岡司教区
編集人 森山信三
TEL 092-522-4059
FAX 092-523-2152
振替口座 01760-6-20729
カトリック福岡司教区
定価 一部60円

10月の意向

教皇様の意向のために祈りましょう
【一般】日曜日と感謝の祭儀
【宣教】宣教の精神
【日本の教会】日本における
福音宣教の推進

南粕屋教会創立50周年を祝う

9月13日、吉塚教会（硫黄隆二主任司教）の巡回教会、南粕屋教会が創立50周年を盛大に祝った。当日は宮原良治司教、近隣の司教団の臨席のもと、16人が堅信の秘跡を受け、喜びに花を添えた。1983年移転新築を決定して建設委員会を発足させてから11年目の1994年12月11日、志免教会が南粕屋教会として誕生した。



昭和30年代初期、吉塚地区近辺には、本教会である吉塚小教区と、宇美と志免には、まだ巡回教会でもない伝道所的な聖堂があり、神父様は大忙しであった。志免は一信徒の自宅、宇美は宇美八幡宮の宮司さんの持ち家を借りていた。数年後、近所の民家を買い上げ、教会として深堀仙右衛門司教の祝別で献堂された。その頃、教会維持費の負担義務はなく、司教や教会役員

の寄付で運営されていた。1・2年後、信徒も負担する

現在福岡地区青年会は活発に活動しているが、彼らから直接召命が生まれないのはなぜか、青年たちに司教職を勧めるばかりではなく、まず彼らの考え、思い、興味にじっくり耳を傾ける必要がある。また、合同後の神学生には、所属の司教や司教が社会問題に熱心で、司教者が真剣に社会と向き合っている姿が召命につながっていることを考慮し、司教たちの真摯な姿が要求されているという指摘もあった。また、宣教司牧評議会の立ち上げの件では、教区全体の位置づけ、規約の問題、目的

司教評議会

9月8日（火）、第2回司教評議会が行われた。2009年度は教区の最優先課題として召命があげられているが、まずは召命部会からこれまでの取り組みの報告があった。小中高生として、青年のレベルでの錬成会や黙想会が企画され、一定の成果があった。次年度も教区として召命、特に青少年の司牧を中心に据えて取り組んでいくことが確認された。

現在福岡地区青年会は活発に活動しているが、彼らから直接召命が生まれないのはなぜか、青年たちに司教職を勧めるばかりではなく、まず彼らの考え、思い、興味にじっくり耳を傾ける必要がある。また、合同後の神学生には、所属の司教や司教が社会問題に熱心で、司教者が真剣に社会と向き合っている姿が召命につながっていることを考慮し、司教たちの真摯な姿が要求されているという指摘もあった。また、宣教司牧評議会の立ち上げの件では、教区全体の位置づけ、規約の問題、目的

転入者や受洗者も少しずつ増え、神さまのなさることの不思議さを実感した。次第に古い聖堂のいたみが目立つようになり、壁が落ち、敷居がゆがむなど、その都度修理をしながら新しい教会を目指すようになった。話し合いを重ね、資金を積み立てることに。バザーや廃品回収を始めた。一時は福引券売場等、随分他教会の方々にもご協力いただき、宮々と続けた資金蓄積の結果、松永司教様の認可をいただき、1994年現聖堂が完成した。

カトリック福岡司教区幼児教育連盟は、第26回教職員研修大会を8月19日から20日まで、唐津シーサイドホテルにて360人の教職員を集めて開催した。今回のテーマは、「生きよう、神さまの愛の中で」神さまといつも一緒に。講師は、内田美智子師（助産師・「いのちのつながり」の執筆者）、山元眞神父（行橋教会主任）が務めた。内田師は、生の反対は死ではなく、「生まれないこと」と定義され、「子どもは皆、生きるために生まれてくる。



第26回教職員研修大会 教区幼児教育連盟

レーザー神父は、スカボロ宣教会であったが、その後、数名の邦人司教、そして現在はオブレイト会が司牧に当たっている。炭鉱の盛衰など激動の社会情勢を経て、現在は都市化が進み、人口も増えているこの地域において、信徒が一つになってさらに100年目に向かい、地域のために大きく貢献する共同体が期待される。

カトリック学校の窓

新型インフルエンザの流行を恐れながらの2学期の始業は、全体集会ではなくクラスごとになりました。長期休暇明けの生徒の顔は、大変重要です。毎日が作り上げる顔、表情に生徒の心が見え隠れします。で、できれば、一人ひとりの顔を見たかったのですが。ところで、私立学校の良さの一つに、卒業後に友人と学校を訪れる楽しみがあります。母校に立ち寄った

元生徒を教職員が温かく迎え、時にはお茶をいただきながら、近況を報告し合い談に興じます。在校時とは違って、休暇のたびに顔を見せてくれる者もいます。この夏は新築移転した校舎への興味関心が強かったのでしょうか、多くの卒業生が立ち寄ってくれました。名前や部活動での活躍を覚えていくこと、進路先を案じていることが伝わり、嬉しいようです。このように、どこへ行っても、何をしても、いつになっても、自分のことを家族のように、あるいはそれ以上に思っ、折りで支えられ

ていることの喜びを実感できることが、ミッションスクールの良さでしょう。縁あって「呼び集められたもの」が学園に学び、仲良く過ごし、同窓会で再会します。家族的な雰囲気を保ちながら、特に創立100周年を迎える今年は、高齢の方から卒業したばかりの18歳までの顔が揃います。年輪の刻まれた深い微笑みを湛えた顔、若くて美しい笑顔が、懐かしさと後輩への思いを運んで来てくれます。八代百合学園高等学校 シスター・谷口 貞女

希望をくれた青年たち



例年、平和旬間中に北九州13教会は平和の集いを行う。今年のテーマは「伝えよう子どもたちへ、いのちの尊さを」。会場的小倉教会には、80人の子どもたちを含む約5

00人が参加し、平和活動に取り組みグループの outlet や子どもの広場は大にぎわい。聖堂では平和トークや祈りが催された。中でも、6人の青年たちによる戦前、戦中の筑豊強制連行の歴史に触れ学んだことの発表は、実にみごとなものだった。歴史的事実から目を背けず受け止めた青年たちの姿は、多くの人たちに感動と希望を与えてくれた。頼もしい青年たちに万雷の拍手が沸き起こった。

また大映像による「燃え続ける原爆の火」も心に残る素晴らしいものだった。



帰天した岩永義人神父 和田墓地へ納骨

8月15日は、各地のカトリック墓地で追悼式や納骨式が行われた。福岡地区の和田墓地では今年2月12日に帰天されたラウレンシオ岩永義人神父や数人の信徒の納骨式も行われ、司式者の声も聞こえないほどの豪雨の中に300余人が参列、故人を偲んだ。

おまけ

8月18日に亡くなった韓国の金大中元大統領の葬儀がソウルの大聖堂で行われ、チョン枢機卿が元大統領を賞賛したことがカトリック新聞でも報じられた。（9月6日付）
▲金元大統領は、1980年の軍事クーデターにより、軍法会議で死刑の判決を受けた。二年以上にわたる獄中生活中に家族に宛てた30通に及ぶ書簡が出版されている。彼はこんなことを書いていた。「どれだけ多くの聖職者や信者たちが、自分の人間的な弱さや信仰上の疑問を他人に見せることを恐れ、自分を欠けることのない信仰者として示さねばならないという脅迫感のもとに生きていたことでしょう。」「私たちは完全であるためにクリスチャンになったのではなく、不完全であるため神により頼むようになったのです。」▲彼がこのような言葉を書き残した理由は、民主化運動の指導者でありながら、何度も捕らえられ、苦しめられ、徹底的に抑圧されたゆえであろう。そして、その自らの境遇をゲッセマネと十字架のイエスに重ねたときにこのような言葉が生まれた。そして彼自ら弱さを認めるが故に立派な指導者たり得た。▲今回の衆議院総選挙は、民主党の歴史的な大勝であった。多くの国民が、政界に新しい風を望んだ。力による政治、利権のつきまとうような政治ではなく、力のない者、弱者が尊重される政治が行われることを祈りたい。そのためには、議員自らが民衆の叫びを代弁し、自ら弱さを知る者であってほしいと願う。同時に私たち信仰者にも同じ姿勢が求められるであろう。



09年夏季召命学校

「わたしたちの教会
わたしたちが教会」

小林 郁人



2009年夏季召命学校参加者

「召命学校に行かない？」と教会と一緒に侍者をしている子からさそわれました。こんなさそいにはいつもなやまぼくも、すぐに「行く！」と言いました。

ぼくは、この7ヶ月の間にいろんなことがありました。去年の11月に大好きな長崎の

教会の会議を
向上させたい(6)

自由な「分かち合い」だけでは、教会の未来を切り開いていくことはできない。共同体の方向を定めるためには、

ジョージが帰天しました。このことなどがあって、4月に洗礼と初聖体を受けました。7月からまだ立っているだけだけ侍者をしています。

新田原教会では、とう着するとすぐにみなさんがはく手でむかえてくれました。そして、朝と夕方に『あめのきさき』が流れていてすてきでした。今年の召命学校のテーマは、「わたしたちの教会、わたしたちが教会」でした。

①自分の思っている教会とは？、②自分たちは教会になにをしてきたか、③ほかの人はなにをしているか、④神父様は、どんな人か、⑤司祭にできてわたしたちにできないことは、の順に書いたり話し合ったりしました。この話し合いでは、これからはもっとみんなのために働いていきたいと思いました。まずは侍者としてできることを増やしていきたいです。

食事を作ってくれたり、新田原産のおいしい野菜や果物をたくさん持つてきてくださった方々、ありがとうございます。召命学校に参加したことは、ぼくにとつてとても

「会議」によって意見を集約することが必要である。しかし、会議は難しい。時間がかかるわりに大したことができないという欲求不満を多くの人が感じている。私の考えるところ、最も重要なことは司会者（進行係）の技量である。にもかかわらず、現状は司会者がほとんど機能していないのではないのか。司会者の役割は、まず論点の交通整理である。次に、「話しすぎる人」、「脇道にそれる人」を抑え、「話さない人」に話してもらふことである。

「論点の整理」ができる司会者はある程度いる。しかし、第二の仕事ができる司会者は非常に少ない。これには明

いい経験になりました。（笹丘教会 5年生）

「司祭になる」決心を
新たにできた夏

萩原 直人

最初とても召命学校に行くのは緊張して、ドキドキしました。でも、新田原教会に着いてレクリエーションの時間、色んな人達と関わって仲良くなれました。この後は、聖堂に行つて宮原司教様の「太郎君の請求書」という話を聞きました。心に残るいい話でした。次にみんなで作業をしました。この作業では、「私たちの教会、私たちが教会」ということをテーマとして各班で考えました。夕食後、ピアンネ神父についてお話を聞きまし

た。次にみんなで作業をしました。この作業では、「私たちの教会、私たちが教会」ということをテーマとして各班で考えました。夕食後、ピアンネ神父についてお話を聞きまし

た。次にみんなで作業をしました。この作業では、「私たちの教会、私たちが教会」ということをテーマとして各班で考えました。夕食後、ピアンネ神父についてお話を聞きまし

た。次にみんなで作業をしました。この作業では、「私たちの教会、私たちが教会」ということをテーマとして各班で考えました。夕食後、ピアンネ神父についてお話を聞きまし

その後、みんなで近くの川まで遊びに行きました。川はとっても冷たくて楽しかったです。教会に帰って来てミサについて学び、ミサの大切さなど改めて実感しました。その後修道院に行きました。ここでは神学生一人ひとりのために祈る人がついでくださっている

と聞いて、これからの心のはげみになりました。とうとう、最終日が来しました。今までやってきた作業を発表します。ぼくは、発表の

「お家に帰ろう」って
FYCCCが言ってくれた

小浜 和貴

8月21日から23日までFYCCCに参加しました。

最初のレクリエーションでは、近くの小学校の体育館を借り、汗びっしょりになるまで体を動かしました。体験学習では「おうちに帰ろう」というテーマで学習を進めて行きました。この「おうち」と言うのは教会の事で、中学生の参加者に、最初神父様が30分ほどお話をしてくださいました。「二歩踏み出して教会に

もしれない。ここに司祭の役割がある。まだ個人的な希望がない若輩であっても、司祭なら「○○さん、ちょっと黙って」と言っても、それほど抵抗を引き起こさないだろう（たぶん）。この意味での司祭の「権威」はカトリック教会の財産である。大いに活用すべきである。もちろんその反面、教区司祭を育てる大神学校では、司祭養成プログラムの一つとして、司会の技術を研修してほしい。とは言え、司祭は司会をしているだけでいいのか？それが次の問題である。

御受難修道会
宗像修道院長

時「これからの教会のためにできること」で、ぼくは、司祭になってミサをする、そのために神学校を辞めたいと言いました。ぼくは、この言葉を忘れないようにしていきたいです。ぼくは、ここで学んだことを忘れず、そして新田原教会でよくしてくれた人達や、信者の人への感謝のことを忘れずこれからも神学生としてがんばっていかうと思

（南山中学 1年生）



行つてみなさい。きつとそこにあなただけを必要とする人がいる。神父様のこの言葉は僕の心に染み渡りました。

講話の後の分ち合いでは、僕の教会に対する見方が大きく変わりました。僕は今まで

ました。しかし、体験学習を通して、これからは誰かに喜びを与えられるような人として教会に行きたいと思うようになったのです。そして2日目の夜、全員が集つて、発表会が行われました。発表の形は様々でしたが、ほとんどの班は劇をしていました。どの班も面白く、何かしらのメッセージが伝わってきた発表でした。今回僕は最初仲間づくりができるか不安でした。と言うのは、僕は自分一人では知らない人に話しかける事ができないほど人見知りだからです。しかし、レクレ

ション、食事の時間、自由時間を通してだんだん仲間と仲良くなり、とても楽しい3日間を共に過ごすことができました。最終日には、皆が別れを惜しみました。仲間との出会い、これもFYCCCの素晴らしいことです。僕はこのような素晴らしい出会いを与えて下さった神さまに感謝しています。この出会いを大切に、この友情の輪を切らさないようにしたいと思っています。

（笹丘教会 高校2年生）

平和

上大川 富士男

戦争がない、争いがない、だから平和であると考えた。今の感覚は、狭義的である。もう少し広義に思いを巡らした時、家庭、職場、学校、町、教会などから平和を築く努力をすることが肝要であると理解される。

平和を築くことは、人間がなさねばならない仕事であり、同時に神からの恵みでもある。少数の人々が他の人々を武力によって抑圧して得られた平和でも、支配者たちの強制によって作られた平和でもない。人間一人ひとりが、心からの交わりのうちに認め合った結果生じた平和でなければならぬ。

「平和」という語は、イスラエル人にとっては、すべてのよいものの総括を意味していた。満たされた日々、人々の心の一致による喜び、神との調和、そこから生まれる夢と希望の未来全てが平和という一語にまとめられている。現代に生きる私たちは、単に受身で平和を待つのではない、積極的に構築する努力をしなければならぬ。そのために身近なところから心がけ

る必要がある。まずは、両手を広げる、その手の届く範囲から始めることである。お互いに相手を必要とし、隣人が互いに思いをこめて、憎しみを確認する。「愛されるために愛するか」「愛したから愛されるか」、事によっては意味は違ってくる。

人をゆるすすにも順序がある。相手が謝罪したからゆるす、謝罪しないからゆるさない。これは復讐に対する復讐の原理につながる。復讐は神の仕事である。それゆえ、復讐は神に委ねる。復讐の悪循環を打ち破り、和解への道を開くことである。

「なぜ正しい人が苦しむのか」というヨブの嘆きの叫びに対して神は何一つ語りはしない。多くの例をあげて、自然の中に表れる神の英知と力を述べるだけである。

私たちはどうであろうか。聞く耳はあるのか。たとえあつても神の意図することを理解できるであろうか。理解するためには、私たちは良心の声を日々養っていないければならない。良心とは神が人間の心に宿り、人間を正しく導き考えさせる源である。善悪の選択もここ起因する。よって、平和の原点もここにある。（戸畑教会 信徒）

前高松教区長
ヨゼフ 深堀敏司 教帰天

9月24日15時27分、腎臓ガンのため熊本のイエズスの聖心ホスピス（シヨファイ）の幼きイエズス修道会）で帰天。享年84歳。

福岡教区報初代編集長。

坂牧春妙
深堀正平

参加者募集中 **神の前で生と死を考える集い**

◆ 11月2日(月) 夕食18:00 ~ 3日(火)
指導: S r. 高木慶子 / F r. 来住英俊
会費: 10,000円 (一泊三食・指導料・資料)

カトリック福岡黙想の家
聖堂・洋個室(洗面トイレ付) / 冷暖房・浴室シャワー室・障害者用トイレ・エレベーター
カトリック御受難修道会・宗像修道院
811-4155 福岡県宗像市名残1056 Tel 0940-32-3222・Fax 0940-32-3385
http://www1.biz.biglobe.ne.jp/~fmokuso/index.htm

ミサ用ワイン

ヴィノ デ ミサ
VINO DE MISA
スイートタイプ (赤) (白)

ご用命 お問い合わせは
有限会社 **大楠酒店**
ヨハネ 青木 彰

〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目4番8号
電話 092-531-4718 Fax 092-521-6453

別れ・出逢い・旅立ち

草苑 (SOU-EN)

カトリックのご葬儀
互助会制度もご利用できます。

木下株式会社

TEL 092-526-5656
〒810-0016
福岡市中央区平和3丁目1-5



樂

「イ！」と語るのは、今夏行われたFYCC7（第7回福岡ユースカトリックキャンプ）の代表を務めた豊嶋玲（あきら）さん。

に熱心だった。3年程前に五島巡礼に参加。この時受けた殉教者の信仰に衝撃を受け、「この信仰を絶やしてはいけない」と教会に再び通い始め

第6回宣教の在り方を考える集い 「分かち合う生き方への招き」

昨年の列福者188人の中で、殉教者27人を数える熊本県では、列福式以来キリシタン史に県民の関心が高まっているが、この程、熊本県内の学識経験者や研究者を集めた

る。同会ではこれから天草や小西行長関連の遺跡、宣教師たちが足繁く往来したと言われる県北の「キリシタンペルトリ地帯」などを中心に、文献史学、考古学、民俗学などの

が、社会に開かれた教会、これまで個々の研究から、専門家の連携による研究へと発展するこれからの熊本地区のキリシタン研究に、それは大きな弾みとなった。

永井隆博士の
思想を語る

山内



☆永井隆博士の思想を語る
永井隆博士生誕百周年の
記念講演会録
山内清海 著

女子パウロ会 発行
税込定価 3150円

てくれます。

FPC ● 福岡プライマリケア訪問看護ステーション

自宅で療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。

費用は医療、介護保険でのご利用になります。

春日市上白水 5-11-102 092-517-6313
福岡プライマリケア株式会社 代表：エリザベト熊谷

総合建築業

- ・一般住宅（新築・改築工事）
- ・鉄骨工事
- ・RC工事

建築の事なら何でもお気軽にご相談ください

有限会社 **森山工務店**

ヨゼフ 森山 新太郎

福岡市早良区四箇1丁目15番28号
☎ (092) 811-7265

本との出会い 人との出会い 神との出会い

 セント・ポール
FUKUOKA

キリスト教書籍・信心用具・ビデオ・DVD・CD
福岡市中央区大名 2-7-7 大名町カトリック教会 1F
平日／AM 10時～PM 5時40分
日・祝日／AM 11時～PM 4時（水曜日定休日）
TEL 092(741)4588 FAX 092(741)4601
URL:<http://www.pauline.or.jp>



川上惣一神父

「もう少し早く相談すればよかった」後輩司祭は、話し終えた後こう語った。私自身も「遠慮なく相談してくればよかったのに」と

「司祭と司祭団」

励まされ、手を差し伸べられ支えられながら歩んでいくことが出来た。心から感謝してい

かある時、分がち合つたり、愚痴を聞いてくれ、慰め励ましてくれる兄弟司祭たちがいる。彼の兄であり、よき友になれていなかつた自分を恥ずかしいと思つた。

私たち司祭は決して一人で生きているわけでもなく、また完全な者でもない。弱さを持つ人間だからこそ、神の助けと人の助けが必要なのである。司教は司祭を叙階する時、

という家族・兄弟の一員となるのである。一人で司祭館に住むことの多い教区司祭は、孤独に陥ることなく、悩み・苦しみ、喜び・楽しみも兄弟である司祭たちとともに分かち合い、支え励ましあい、力づけられるものでなければならぬ。このことを特に、前教区長・松永司教様逝去後の司教空位期間に、深く感じさせられた。兄弟司祭たちから



司教、宣教師の家族を訪問

旬、イタリヤに聖ザベリ
宮原良治司教は8月下
才宣教会、ミラノ外国宣
教会の司祭たちの家族を
訪問する旅をした。休暇
で一足先にイタリヤに帰
国していた聖ザベリ才宣
教会のレナト神父(武蔵ヶ
丘教会主任)の手はずで、
レナト神父や最頼神父(菊
池教会主任)、フランコ神
父(真命山)の家族を初め、
50年以上にわたって佐賀

地区の司牧に従事してきたミラノ外国宣教会の司祭方の姉妹などを訪問した。

帰国した司教は「イタリアと日本では、確かに遠いですね。ご家族の心配が痛いほど分かり、ただ深く感謝するばかりでした」と語った。

最終日には留学中の田中重治神父も合流、「司教様の訪問は、とても良い旅だったと思います」という現地からのメールが届いている。

[illegible][illegible]

☆「巡礼の歌」(CD)

BOOK
読み専科

み国が 来ますように！

カトリック教会のカテキズム

日時：2009年10月25日（日）15：00
場所：カテドラル大名町教会
講師：櫻井尚明神父（大名町教会主任）
資料：カトリック教会のカテキズム
次回：10月25日（日）15：00

2009 年度北九州地区聖書講座

メインテーマ：いただきます
～神のこたばを食べる～

日時：10月11日（日）14時～16時半
場所：カトリック戸畑教会
講師：森山信三神父（西新教会主任）
主催：北九州地区信徒協聖書部会／
教区聖書委員会

聖書週間特別講演会

テーマ：聖書とは？
講師：雨宮慧神父（東京教区司祭）
福岡会場

日時：11月14日（土）19：00～21：00
場所：カトリック大名町教会

北九州会場
日時：11月15日（日）14：00～16：00
場所：カトリック小倉教会

主催：福岡教区聖書委員会

青年 召命黙想会 聖パウロ修道会

テーマ：わたしについて 来なさい！

日時：2009年10月17日（土）13時から
18日（日）13時まで
場所：聖パウロ修道会・若葉修道院
（東京都新宿区若葉1-5）
対象：自分の生涯の道を探している18～35歳
までの独身男性
参加費：3000円
問合せ先：☎ 03-3351-5257 (Br. 高木進)
E-mail:ssp-voc@sanpaolo.or.jp

聖霊による刷新九州地区集会

日時：10月10日（土）16時～12日（月）15時
会場：福岡黙想の家（宗像）
指導：マッケイ神父（鳥栖教会主任）
参加費：15000円
問合せ先：090-8664-3168（中本）／093-671-2219

日本カトリック難民移住移動者委員会

◆長崎教会管区 外国人信徒セミナー

日程：2009年11月23日（月）
9時30分～16時30分ころ
場所：カトリック大名町教会
参加費：無料
メインテーマ：
Sharing Cultures in Christ
～through songs and dancing～
キリストのうちに分かち合いましょう
～歌と踊りを通して～
申込み締切：11月8日（日）
申込先：美野島司牧センター（岩本光弘）
Fax:092-431-5709
問合せ先：☎ 0973-22-3350（日田教会 Fr. 川口）

福岡教区広報室アドレス
E-mail:cdf-kouhou@nifty.com

今月号は、先月がお休みで、夏休み中の行事などを掲載しております。子どもたちや青年たちの活躍は、本教会の希望、力です。政治の世界では政権が交代しました。教会の中でも、常に刷新、新しさを求めて歩んでいきたいものです。

編集後記

新型インフルエンザ対応

◆各小教区宛てに、教区事務所からインフルエンザへの対応のマニュアルが送られています。正しい対応をお願いします。

お知らせ

カトリック玉名教会にFAX新設
☎ 0968・57・9955

案内板

会合と催し

10月のこよみ

福岡黙想の家ご案内 10月

◇3日（土） 福岡チエナクルム
◇10日（土）～12日（月） 聖霊刷新・九州地区集会
◇19日（月）～23日（金） 福岡教区・邦人司祭黙想会
◇24日（土）～25日（日） 福岡雙葉学園職員研修・黙想会
◇29日（木）～31日（土） 防府カトリック教会 黙想会
◇31日（土）～11/1（日） A.P.ジャパン 集会
11月
◇2日（月）～3日（火） 神の前で生と死を考える集い
《S.r. 高木慶子／F.r. 来住英俊》
〒811-4155 福岡県宗像市名残1056
☎0940・32・3222 ㊟32・3385
http://www1.biz.biglobe.ne.jp/fmokusou/index.htm

真命山諸宗教対話・霊性交流センター

※祈りの集い

年間テーマ：聖パウロについて
レクツィオ ディヴィーナ
・日時：10月8日（木）10時～15時半
・内容：聖パウロの書簡 2
指導：フランコ・ソットコロノラ神父（真命山院長）
ダニエレ サルツィ・サルトリ神父
園田善昭神父／Sr. マリア デ・ジョルジ
問合せ先：真命山諸宗教対話・霊性交流センター
☎0968・85・3100 ㊟0968・85・3186 玉名郡和水町蜻浦
1391-7・E-mail shinmeizan@chive.ocn.ne.jp

カテドラルでのゆるしの秘跡

日時：10月17日、11月7日 第1・第3土曜日10時～12時
場所：カトリック大名町教会小聖堂
※基本的に第1・第3土曜日。変更の場合もあります。

福岡教区納骨堂委員会

◆和田墓地清掃日
10月25日 9時～
◆死者のためのミサ
11月8日 14時
※和田墓地は8月・11月を除いて
第2日曜日12時から15時まで
納骨堂開放している。

■美野島司牧センター
ホームレス支援のための毎週火曜日10時半から炊き出し等への協力をお願いします。
（問合せ先）☎092・431・4033
■紫苑 com 心のセミナー
（日時）11月29日（日）14時から（場所）福岡黙想の家カトリック案内所（テーマ）人間存在と祈り（お話）小宮豊氏（精神神経科医師）／来住英俊神父（カトリック福岡黙想の家院長）（参加費）会場内自由献金（コーヒートとお菓子つき）（問合せ先）☎0940・33・2731 吉永

■熊本地区召命を共に祈る会
（日時）10月15日（木）11時（場所）カトリック健軍教会（内

修の集い
（日時）10月18日（日）14時から16時半（対象）40歳頃までの独身女性信徒（講師）大塚

■北九州召命を共に祈る会
（日時）10月8日（木）14時から（場所）カトリック小倉教会（内容）ロザリオとミレーティング（司式・指導）伊東成晃神父（門司教会主任）（問合せ先）☎093・963・2359 江口

■佐賀祈りの集い
（日時）10月3日（土）10時～12時（場所）佐賀カトリック会館（内容）ミサと祈り（次回11月7日（土））毎月第1土曜日。どうぞご参加下さい。（問合せ先）☎0952・30・8347 吉武

広報担当者の集い

日時：11月8日（日）14時から
場所：カトリック大名町教会
対象：各小教区広報担当者
小教区報編集者
※当日、最新の小教区報を20部くらいお持ちください。

聖歌隊募集

目的：ザビエル聖堂完成に向けて
練習日時：10月17日（土）
毎月第3土曜日
13：00～16：00
練習場：福岡黙想の家入口のログハウス（福音の会）
事務局：☎ 0940-33-5423 橋本富美

福岡

福岡祈りの会

（日時）毎週月曜11時から12時30分（場所）大名町教会1階（内容）賛美と感謝の祈り・聖書の分かちあい（代表）Br 床嶋（問合せ先）☎092・521・2503 蓮尾

在セフランシスコ会集会

（日時）10月18日（日）14時から（場所）高宮フランシスコ会修道院在世会集会所（内容）アシジの聖フランシスコに倣って、福音に生きるために。ミサと学習（指導）戸村悦夫神父（問合せ先）☎092・843・5831 岩崎

第6回信仰と祈りの養成研修の集い

（日時）10月18日（日）14時から16時半（対象）40歳頃までの独身女性信徒（講師）大塚

北九州

小倉祈りの集い

（日時）10月23日（金）13時半から15時（場所）カトリック小倉教会信徒会館2階（指導）ガブリエル神父（御受難修道会）（内容）『みことばを味わう』賛美と感謝の祈り（連絡先）☎090・3985・5209 松田裕子

北九州召命を共に祈る会

（日時）10月8日（木）14時から（場所）カトリック小倉教会（内容）ロザリオとミレーティング（司式・指導）伊東成晃神父（門司教会主任）（問合せ先）☎093・963・2359 江口

コース・マルセル

コース・マルセル

1419 コース・マルセル

神父

（問合せ先）健軍教会☎096・368・2825 青木悟神父

COSMOS
スポーツ用品・OA・文具 **コスモス**

〒830-1224 三井郡大刀洗町鶴木67-3
TEL 0942-77-3199
代表者 ベトロ 平田 清

社会医療法人 雪の聖母会
聖マリア病院

救命救急センター 地域医療支援病院
総合周産期医療センター 内科・歯科臨床研修病院
一緒に働きませんか？
〔医師・看護師募集〕
勤務形態：4週8休
〒830-8543
福岡県久留米市津福本町422
TEL 0942-35-3322（代表）
FAX 0942-34-3115
http://www.st-mary-med.or.jp

天然素材の
健康住宅
大地・海・山の恵みを取り入れ優れた素材を
そのままディスプレイした住まいづくり
有限会社 **ナガシマ建築工房**
社長 ヨゼフ 長島哲夫
福岡市早良区飯倉8-10-17 TEL:092-871-0063
[ナガシマ建築工房 福岡] [検索]

サンパウロ福岡宣教センター
恵みあふれる聖マリア…（10月ロザリオの月、ロザリオを唱えましょう）
1階 聖書・信心書・聖人伝・キリシタン関係・絵本・一般書等
2階 家庭祭壇・十字架・ロザリオ・ご像・ご絵・CD・DVD等
営業＝平日・土曜日10:00～18:00 *待降節の日曜日は特別営業
定休日＝日曜日・祭日 *駐車場完備 *地下鉄赤坂駅より徒歩3分
〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 tel:092-721-2032 fax:092-739-3930